



一般社団法人 日本インターベンショナルラジオロジー学会 2024年度 Bayer 研究助成制度のご案内

一般社団法人 日本インターベンショナルラジオロジー学会(埼玉県東松山市、理事長:山門 亨一郎、以下「日本 IVR 学会」)では、「2024年度 Bayer 研究助成制度」の募集を、本年7月1日より開始します。

日本 IVR 学会-Bayer 研究助成制度は、本学会に所属する会員諸氏への教育研修事業の一環として、IVR の発展に寄与する若手会員の育成及び研究の促進を目的に設立され、バイエル薬品株式会社(大阪府大阪市、代表取締役社長:イン・チェン、以下「バイエル薬品」)が資金提供を行っています。

研究対象は、IVR に関し本研究助成制度の目的に合致するものとしますが、バイエル薬品を含め、特定の企業の医薬品・医療機器に特化した研究、及びバイエル薬品が提供している他の助成制度に応募した研究は対象外です。

応募期間は2024年7月1日から10月31日まで、選考は日本 IVR 学会理事会が行います。助成件数は2件前後で、総額100万円(選考件数に応じ配分)を助成します。

本制度の応募資格、応募方法等詳細については、日本 IVR 学会ホームページにてご確認ください。

<https://www.jsir.or.jp/>

参考情報

一般社団法人 日本 IVR 学会について

日本 IVR 学会は、1982(昭和57)年に設立された日本血管造影・IVR 研究会を前身として、日本血管造影・IVR 学会として1995(平成7)年に設立されました。2006(平成18)年に現在の学会名に改称し、2010(平成22)年3月1日には一般社団法人となりました。

低侵襲で患者への負担が少なく、治療効果が高い IVR とこれに関連する分野の学術並びに技術の発展を図るとともに、国内外の研究と連携し、また国民への啓蒙活動を行い、もって人類の福祉に貢献することを目的としています。これに資するため、学術集会やセミナーの開催、学会誌の発行といった活動を行っています。詳しくは <https://www.jsir.or.jp/>をご参照ください。

バイエル薬品株式会社について

医療用医薬品、コンシューマーヘルスの各事業を通じて、日本の患者さんのための治療に変革をもたらす持続可能な取り組みを推進しています。医療用医薬品部門では、循環器・腎臓領域、オンコロジー領域、眼科領域、婦人科領域、血液領域、画像診断領域に、コンシューマーヘルス部門では、赤ちゃんの「人生最初の1000日」に適切な栄養を届けるため、女性の妊娠準備と妊娠期間を支援するサプリメントなどに注力しています。詳細は www.pharma.bayer.jp, [Facebook](#), [YouTube](#) をご参照ください。